

■■■ 前回のふりかえりシートまとめ(2月4日分) ■■■

1. 本日の話し合いでよかったこと

- 班の皆さんが、大江山農村環境改善センターの利用料金の無料についての説明を担当課から聞いた。
- 大江山農村環境改善センターについて、ある程度の詳細な説明があり、理解できた。
- 施設の利用実態や各地域での活動を知ることができた。
- 全員が発言できて活発な様子。
- 他の班のことも聞いて勉強になった。
- 地域の問題について考える機会があった。
- 各世代、各立場の意見が聞いた。
- 施設に絞って話し合いをしたため、焦点・論点がはっきりした話し合いになった。
- 前回出されたことがもっと深く話し合われた。
- 前回のワークショップよりも、各々が自分の思っていることをざっくりばらんに話していた。
- 具体的な取り組みが話し合えた。
- 自由に話し合えた。
- 積極的な議論が交わされた。
- 世間の内情が分かった。
- 地域の方々と色々な話ができる。
- 知らなかったことがたくさんあり、そのことを皆さんが良くしようと考えていた。
- 皆さんの前進的な話が聞いた。
- 皆さんが耳を傾け、よく聴いてくれたので、今後が楽しみ。

2. 話し足りなかったこと

- 大淵荘について、設立時に自治会では「下水道事業が完成し、積立の残金を個人に返さず、風呂施設を作りたい」と提案があったことを覚えている。
- 持続可能にするための観点が話し合えなかった。
- 相反する意見などの議論が足りなかった。
- 今後の新潟市の人口減少問題について。
- 防災関係、安心・安全。

3. 再編案検討の進め方について、ご意見や質問など

- 老人憩の家について、ワークショップで、市から修理費用がいる等とあわせて、利用者の範囲などを説明してもらえると良かった。
- 「施設を利用するきまり」があるのに、この説明を省いて、建物再編を市一律の取り組み方向から検討するのは無理があると思う。
- これからの施設利用のあり方は、今の討議を尊重する。
- 大江山地区の今後のイメージ（活性化）に向けた具体的な意見交換を進めてもらいたい。
- 話し合うテーマを先に出してほしい。
- 参加者から、大江山農村環境改善センターをこのままで修繕することに決まっている旨の話が周辺で広まっているとのこと。
- 少し会場が寒い。
- 次回も今回のように進めてもらいたい。
- 今回のように、論点をはっきりして、話し合いができるようにしてほしい。
- 第1回資料2-2「新潟市公共施設再編案」など、事前に読み深めておく、共有すべき内容を明確にしてほしい。
- 5年後、10年後についての方向を試案すること。
- 意見・内容を的確にまとめてもらい良かった。
- 様々な意見が出て、今後の会議に役立ててほしい。
- 高齢者や子どもたちが安全・安心に使用し、自分らしく、いきいき活躍できる、大江山農村環境改善センターを目指して、より良い話し合いができればよいと思う。
- ファシリテーターがうまくまとめてくれた。

4. 再編に関するご意見

- 大江山に施設は作らず、周辺施設利用のモデル地区にし、地域バスなどの交通整備をしてはどうか。
- 大江山農村環境改善センターは建て替えるべき。